

奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、情報を用いませんので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、研究機関の長の許可を得て行います。

① 研究課題名	認知症及び軽度認知障害における認知機能、周辺症状及び介護負担への影響の脳病態基盤に関する研究			
② 研究期間	実施許可日から 2026年12月31日			
③ 対象患者	対象期間中に当院で認知症または軽度認知障害と診断された患者さん			
④ 対象期間	2020年4月1日から 2026年3月31日			
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学			
⑥ 研究責任者	氏名	藤本 侑花	所属	奈良県立医科大学精神医学講座
⑦ 使用する試料・情報等	診療録から得られる既存情報（年齢、性別、発症年齢、罹病期間、利き手、教育歴、職業、嗜好歴、婚姻状況 同居者、既往歴、家族歴、内服薬）、診療録から得られる臨床検査結果（認知機能、行動・心理症状、介護負担度、頭部MRI、脳SPECT、DaTscanおよびMIBG心筋シンチグラフィの結果）			
⑧ 研究の概要	<p>認知症およびその前段階である軽度認知障害は、背景病理や病態によって認知機能低下の進行の程度は様々であり、また認知機能低下に伴って生じる心理症状や行動障害なども多様であることが知られています。画像所見もそれぞれの疾患や進行の程度によって異なっており、近年では様々な画像解析手法を用いることによって画像データをより客観的に評価することができ、これまで明らかにされてこなかった認知症で障害される脳領域と心理症状との関連性について解明することができるようになっています。</p> <p>しかし、現状では、症状と脳領域との関連性はまだ十分に解明されておりません。</p> <p>そこで、私たちは、認知症および軽度認知障害患者における認知機能検査と画像解析の関連性を検討することで、臨床情報と脳の局所部位との関連性が明らかとなり、行動・心理症状の発症機序や今後の治療の向上に寄与できると考えています。</p>			
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年 4月 17日		

⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。ご希望される場合は、「⑬ 問合わせ先・相談窓口」にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑫ 個人情報の取扱い	カルテ ID や氏名などの個人情報を研究用 ID に置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテ ID と研究 ID の対応表は厳重に研究責任者において管理されます。 研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。		
⑬ 問合わせ先・相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 精神科 担当者：藤本 侑花 電話 0744(22)3051 FAX 0744(22)4121 Mail psychiatry@naramed-u.ac.jp		